

新しい瀬戸内海の自然・文化とのかかわり ー環境首都“とくしま”からの発信ー

趣 旨

徳島の沿岸域は、過疎、人口減少、環境問題、さらに津波災害など厳しい状況に置かれているものの、それに負けない元気な活動が各地で展開されている。例えば、過去に南海地震で甚大な災害を被ってきた地域では、住民自らが被害軽減を目指した活動を行っており、環境面でも、住民協働・参加型の新しい里海の創出やごみ問題の解決に向けた取り組みがなされている。特に漁村の女性たちの生き生きとした姿には目を見張るものがある。

本フォーラムでは、このような恵みや災いといった様々な海の自然に対する新しい人々の関わりを、「災害」、「文化」、「環境創造」、「にぎわいの漁村再生」の4つの観点から話題提供を行う。また、ポスター発表の形式で、環境保全・創造に関する研究・活動報告を発表する機会も設ける。

日 時 平成22年 8月26日(木) ～ 8月28日(土)

会 場 徳島大学 工学部 創成スタジオ(共通講義棟6F)

徳島市南常三島町2丁目1番地 TEL:088-656-7304

参加料 フォーラム資料代 1,000円 市民交流会 2,500円
懇 親 会 費 3,000円 水 辺 視 察 100円

参加申込方法

参加申込書に必要事項を明記の上、8月16日(月)までに、
E-mail・FAX・郵送のいずれかにて、下記宛先までお申込ください。
(参加証は発行しませんので、お申込みのうえ当日会場にお越し下さい。)

お申込・お問い合わせ先

瀬戸内海研究会議事務局

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 TEL:078-241-7720
人と防災未来センター東館5階 FAX:078-241-7730
(社)瀬戸内海環境保全協会内

<http://www.seto.or.jp/kenkyu/>
E-mail:web@seto.or.jp



瀬戸内海研究フォーラム in 徳島

参加申込書

○ご記入のうえ瀬戸内海研究会議事務局 (FAX: 078-241-7730 / E-mail: web@seto.or.jp) に 8月16日(月) までにお申込み下さい。
(参加証は発行しませんので、お申し込みのうえ当日会場にお越し下さい。)

フリガナ 氏 名	所 属	住 所	TEL / FAX	研究会 議会員 は○	懇親会に (3,000円)	市民 交流会に (2,500円)	水 辺 視察に (100円)
		〒	TEL: FAX:		参 加 不参加	参 加 不参加	参 加 不参加
		〒	TEL: FAX:		参 加 不参加	参 加 不参加	参 加 不参加
		〒	TEL: FAX:		参 加 不参加	参 加 不参加	参 加 不参加

※ご提出いただいた個人情報本事業に関するご連絡のほか、当会議主催事業の情報発信の目的で使用する場合がありますことをご了承下さい。

主催：瀬戸内海研究会議

協賛：瀬戸内海環境保全知事・市長会議、社団法人瀬戸内海環境保全協会

後援：環境省、徳島県、徳島市、徳島大学、徳島文理大学、

財団法人福武学術文化振興財団

詳しくは裏面をご覧ください。

8月26日（木）13：00～20：30

開会 13：00～13：25

趣旨説明 運営委員長：村上 仁士

第1セッション 13：30～15：30

瀬戸内海の津波と災害文化

コーディネーター：村上 仁士（徳島大学名誉教授）

☆瀬戸内海における津波特性と災害リスク

山中 亮一（徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部講師）

☆瀬戸内海における防災の取り組み

酒井 浩二（国土交通省四国地方整備局港湾空港部港湾空港企画官）

☆徳島の地震・津波碑

村上 仁士（徳島大学名誉教授）

☆自主防災の重要性と今後のあり方

浜 大吾郎（美波町由岐支所地域振興室係長）

第2セッション 15：45～18：45

環境保全・創造に関する研究・活動報告

ポスター発表（約20名、1人当たり5分）

表彰：上位3名を表彰

司会・進行：上月 康則（徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部教授）

瀬戸内海研究会議総会 18：00～18：45

懇親会 19：00～20：30

大学第1食堂にて（会費制）

8月27日（金）9：30～20：00

第3セッション 9：30～11：30

浅場・海浜管理における生態系プロセスの創出と機能性向上

コーディネーター：大田 直友（阿南工業高等専門学校建設システム工学科助教）

☆ルイスハンミョウを頂点とした海浜生態系の創出と管理における課題

大塚 弘之

（徳島県県土整備部運輸総局

運輸政策課課長補佐）

ルイスハンミョウ
（撮影 萬宮竜典）

☆生物多様性を高めるための干潟創出

河井 崇（阿南工業高等専門学校地域連携テクノセンター研究員）

☆エコシステム護岸・防波堤（直立構造物での浅場づくり）

岩村 俊平（株式会社エコー環境・計画部主任）

☆徳島県沿岸に里海を実現する技術開発

－高大・産官学連携で挑むリサイクル増殖礁とワカメの二期作－

浜野 龍夫（徳島大学総合科学部教授）

第4セッション 12：30～14：30

「ごみ」から語る瀬戸内文化・暮らし・循環－

コーディネーター：藤本 延啓（熊本学園大学社会福祉学部講師）

☆豊島とごみ

石井 亨（廃棄物対策豊島住民会議）

☆遍路道とごみ

新開 善二（NPO法人徳島共生塾一步会理事長）

☆上勝とごみ

藤井 園苗（NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー事務局長）

☆水俣とごみ

藤本 延啓（熊本学園大学社会福祉学部講師）

第5セッション 14：40～16：40

にぎわいの漁村づくりー女性活動から地域活動へー

コーディネーター：関 いずみ（東海大学海洋学部准教授）

☆わいわいKiKiのまちづくり

中野 初美、浜高 由紀子（徳島県美波町「わいわいKiKi」）

☆いっぺんきてみてやんさいや、漁家民宿“遊海”

山下 君枝（愛媛県宇和島市「漁家民宿“遊海（ゆうみん）”」）

☆黒潮カツオ体験隊が行く！

明神 多紀子（高知県黒潮町「黒潮カツオ体験隊」）

☆漁業振興からみた女性活動

村上 幸二（高知県中央漁業指導所所長）

総括・ポスター賞表彰式・閉会 16：40～17：00

スペシャルセッション1 18：00～20：00

市民交流会（自由参加）

コーディネーター：中西 敬（NPO法人人と自然とまちづくりと副代表理事）

8月28日（土）10：30～12：30

スペシャルセッション2 10：30～12：30

新町川と吉野川干潟の視察（自由参加）

コーディネーター：上月 康則

（徳島大学大学院ソシオ

テクノサイエンス研究部教授）

中西 敬

（NPO法人人と自然と

まちづくりと副代表理事）

シオマネキ
（撮影 大田直友）

会場案内図



アクセス：JR徳島駅から

○徒歩の場合 30分

○バス利用（徳島市営バス）

・5番のりば「島田石橋」行、循環バス（左回り）

・6番のりば「商業高校」行、「中央市場」行

「助任橋徳島大学前」下車徒歩5分